



# Wireless MIDI Interface for Apple iPad



**Apple iPad専用**  
**ワイヤレス MIDI インターフェイス**  
**取扱説明書 バージョン1.0**

Hughes & KettnerのWMI-1は、iPad用の双方向通信ワイヤレスMIDIインターフェイスです。このプロ用機器は、ルーターが無くてもアクセスポイントとして機能します。あるいは、ご自宅のネットワークなどのルーターにクライアントとして接続することもできます。ギターアンプのMIDI出力がWMI-1にファンタム電源を供給するので、外部電源やバッテリーは必要ありません。

WMI-1はHughes & Kettner社製GrandMeister36およびiPad用アプリGM36Remoteに最適化されていますが、7ピンのMIDI端子(ファンタム電源供給機能)を備えたHughes & Kettner社製の他のアンプや、CoreMIDIをサポートする他のiPadアプリと組み合わせても使用できます。

ここでは使用例として、本器をHughes & Kettner社製GrandMeister36およびFSM-432 Mk IIIと接続したケースを取り上げます。

- GrandMeister36の電源がオフになっていることを確認します。
- WMI-1のMIDI Out 1端子を、GrandMeister36のMIDI In (7ピン) 端子に接続します。
- WMI-1のMIDI In 1端子を、GrandMeister36のMIDI Out (5ピン) 端子に接続します。
- FSM-432 Mk III MIDIボードのMIDI Out端子を、WMI-1のMIDI In 2 (7ピン) 端子に接続します。(これはオプションで、最初のインストール作業の際にはとくに必要ありません。)
- アンプの電源をオンにします。
- iPadがインターネットに接続されていることを確認します。



両方ともインストールする

- Apple 社のAppストアにアクセスして、iOS7またはそれ以降のシステムが入ったiPadに、WMI ConnectおよびGM36Remoteのアプリをインストールします。



<http://hughes-and-kettner.com/products/grandmeister/>

ウェブページ <http://hughes-and-kettner.com/products/grandmeister/> に、WMI-1 についてのより詳細な情報が掲載されています。また、アプリの詳しい取扱説明書もダウンロードできます。(Hughes&Kettner 本国サイト／英語版のみ)

リセットの機能は、減多に使用することはありません。WMI-1をリセットする場合は、本器(またはWMI-1を接続したアンプ)の電源を入れながら、SETボタンを少なくとも10秒間長押しします。すると、APおよびCLIENT、WPS/TCFのLEDが点灯します。そして、CLIENTのLEDが消えたら、SETボタンを離します。

WMI-1をiPadに接続する時には、Wi-Fiネットワークのパスワードが要求されます。工場出荷時のパスワードは“hknetwork”です。WMI Connectアプリの設定で変更することができます。

メディア・アクセス・コントロール (MAC) アドレスは、ネットワーク上のインターフェイスに一意に割り当てられた認識コードです。WMI-1 を含むあらゆるネットワーク機器には、製品のシリアルナンバーと同様に、それぞれに固有の MAC アドレスが割り当てられています。MAC アドレスの下 6桁の数字が機器名の後ろに加えられますが、複数の WMI-1 が検知された場合は、あなたの WMI-1 を特定するために、iPad の Wi-Fi 設定部分には下 6桁の数字がネットワーク名に加えられる形で (AMI-1\_Network\_XXXXXX のように) 表示されます。

WMI-1が接続を確立した状態では、LEDが点灯し続けます。

MIDIデータが転送中であることを示します。

アクセス・ポイント・モードになっていることを示します。

クライアント・モードになっていることを示します。

WPS (Wi-Fi Protected Setup: Wi-Fi保護設定) が作動している間、このLEDが点滅し、WMI-1がルーターへの接続待機の状態であることを示します。このLEDが点灯している場合は、WMI ConnectアプリがTCP (Transmission Control Protocol: 伝送制御プロトコル) でWMI-1に接続されていることを示します。

【 WEBSITE 】 <http://www.pearlgakki.com/handk/index.php>  
 【 facebook 】 [pearl.music.importbrands](https://www.facebook.com/pearl.music.importbrands)

HUGHES & KETTNER 日本総代理店：パール楽器製造株式会社  
〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

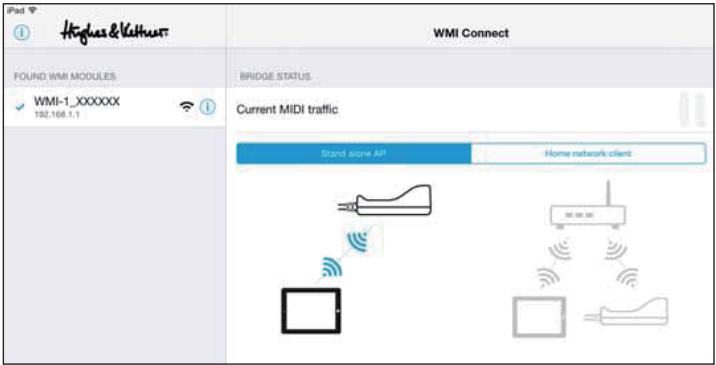
モード

スタンドアローン・アクセス・ポイント (APモード)

APモードは他のハードウェア、すなわちルーターを使わずにWMI-1をiPadに直接接続する時に使用します。このモードでは、WMI-1が独自のネットワークを構築します。このモードは、Wi-Fiが利用できないリハーサル・ルームやステージで本器を使用するために設計されています。このモードを使用する時には、iPadのWi-Fi設定を開きます。



- Wi-Fiをオンにして、iPadのWi-Fi設定でWMI-1\_Network\_XXXXXXを選択します。
- パスワード(ネットワーク・キー)の入力が求められるので、hknetworkと入力します。
- WMI Connectアプリを起動します
- 設定が以下のように——Wi-Fiシンボルが青色で、デバイス名の前に青のチェックマークが——表示されていれば、WMI-1との接続が確立しています。



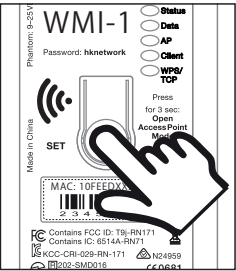
- WMI-1のWPS/TCPのLEDが点灯します。
- GM36Remoteアプリを起動します。

ホーム・ネットワーク・クライアント (クライアント・モード)

クライアント・モードは、WMI-1をご自宅またはその他のワイヤレス・ルーターとiPadに同時に接続する時に使用します。iPadをWMI-1に接続したまま、ウェブを閲覧したりメールをチェックしたりしたい場合には、このモードを選択する必要があります。

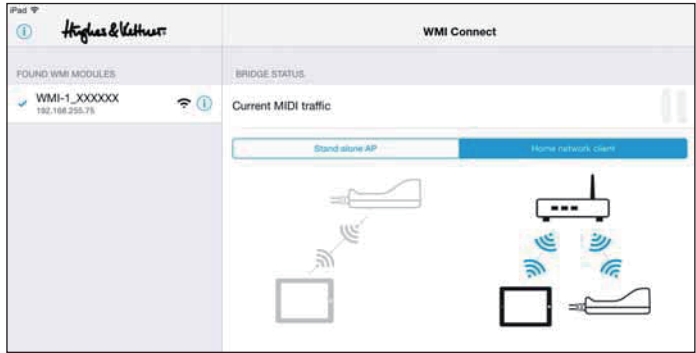
WPS機能を使うと、WMI-1を最も簡単にルーターに接続することができます。

- ルーターのWPSを起動します。多くの場合は押しボタンで起動できます。ルーターの設定項目からWPSを起動することもできます。詳細はルーターの取扱説明書を参照してください。



- SETボタンを最低7秒間長押しして、APとClientのLEDが交互に点滅し始めたら、SETボタンを離します。
- WMI-1のLEDが点滅を止めるまで待ちます。WMI-1とルーターとの接続が確立すると、ClientのLEDが点灯します。
- iPadのWi-Fi設定を開き、Wi-Fiネットワークとしてそのルーターを選択します。
- WMI Connectアプリを起動します。WMI-1が応答するまで、最低60秒間お待ちください。

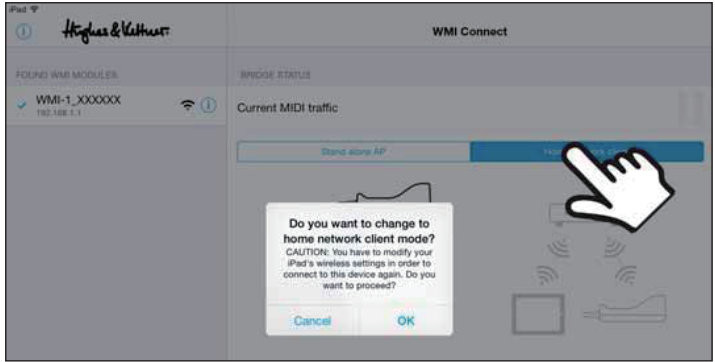
設定が以下のように——Wi-Fiシンボルが青色で、デバイス名の前に青のチェックマーク(✓)が表示されていれば、アプリとWMI-1との接続が確立しています。



- WMI-1のStatusとWPS/TCPのLEDが点灯します。
- GM36Remoteアプリを起動します。

手動でのモード切り替え

モードを手動で切り替える場合は、iPadのワイヤレス設定も変更するようにという警告画面が出ます。



- クライアント・モードからAPモードに切り替える場合：iPadのWi-Fi設定からWMI-1を選択します。
- APモードからクライアント・モードに切り替える場合：iPadのWi-Fi設定からルーター(ネットワーク名)を選択します。

MIDIチェーンの中にエフェクターを追加する

エフェクターを追加してMIDIでコントロールしたい場合には、エフェクターのMIDI Thru端子(Thru端子がない場合はOut端子)をWMI-1のMIDI In 1端子に接続し、エフェクターのMIDI InをアンプのMIDI Out端子に接続します。

